



本会は、在宅ケアの学術的発展と教育・普及を図り、
人々の健康と福祉に貢献することを目的としています。

日本在宅ケア学会生涯教育委員会セミナー

なぜ、今、在宅ケアガイドラインか！ — その必要性と本学会の取り組み —

ガイドラインは、「エビデンスのシステマティックレビューと複数の治療選択肢の利益と害の評価に基づいて、患者ケアを最適化するための推奨を含む文書」(Institute of Medicine 2011)であり、今や多くの分野でその作成や提案がなされています。

本学会でも科学的根拠に基づくケアをめざして、在宅ケアガイドラインの作成が始まりました。本セミナーでは、在宅ケアガイドラインの必要性と作成方法を示します。多くの方々のご参加、お待ちしております！

日時

平成30年6月9日(土) 14:00~17:00

場所

聖路加国際大学本館403号
〒104-0044 東京都中央区明石町10番1号

プログラム：

講演1 **ガイドラインの必要性と作成方法**

演者：**吉田 雅博 先生**

国際医療福祉大学大学院医学研究科消化器外科学講座 教授
(公財) 日本医療機能評価機構EBM医療情報部 客員研究主幹

講演2 **本学会におけるガイドラインの取り組み**

演者：**加瀬 裕子 先生**

早稲田大学人間科学学術院 教授
日本在宅ケア学会 理事

対象：本学会会員・非会員

参加費：無料(事前申し込み不要)